

(3) 単元指導計画

小集団活動を取り入れるねらい。

時	指導目標・内容・活動	「よさ」を生かす主な手だて
1 (検証授業Ⅰ)	<p>指導目標 二等辺三角形の底角の性質を、証明を通して理解させるとともに、「定理」の意味を理解させる。</p> <p>1. 提示された三角形の中から、二等辺三角形を見つけ出す。 2. 「二等辺三角形の2つの底角は等しい」ことの証明の方法を考える。 (1)各自が考える。(2)小集団で考える。(3)小集団の考えを比較検討しまとめる。 3. 証明したことを発表し、比較検討する。</p>	<p>二等辺三角形を各自が補助線により、2つの三角形に分けたいろいろな方法を分類・整理し、より証明しやすいものにする。</p> <p>学習の取り組みに対する反省(「学習状況カード」自己評価, 相互評価)</p>
2	<p>指導目標 いろいろな三角形の定義を理解させる。 二等辺三角形の底角の性質を、他の証明に用いることができるようにする。</p> <p>1. いろいろな三角形の定義を知る。 ○直角三角形 ○正三角形 2. 「正三角形の3つの角は等しい」ことの証明をする。 (1)仮定と結論を考える。 仮定 <math>AB=BC=CA</math> 結論 <math>\angle A=\angle B=\angle C</math> (2)方針を立てて証明する。 3. 類題を練習する。</p>	<p>二等辺三角形の底角は等しいことをもとに、多様な証明方法を考える。</p>

「よさ」の発見カード

番号( ) 氏名 K男

- 1...とてもよく当てはまる。  
2...どちらかといえば当てはまる。  
3...どちらかといえば当てはまらない。  
4...まったく当てはまらない。

自己を見つめて		
項目	事前	事後
時間を多くかければ学習内容がわかることがある。	1 ② 3 4	① 2 3 4
授業中、自分の考えた方法を生かして学習している。	1 2 ③ 4	① 2 3 4
自分の「考え方」でもっと取り組んでみたいと思うことがある。	1 ② 3 4	1 ② 3 4
難しい問題でも、いろいろなやり方を考えて頑張ることがある。	① 2 3 4	1 ② 3 4
学習したことをもとに、発展的な問題に取り組むことがある。	1 ② 3 4	① 2 3 4
友達と話し合っって学習を進めることが好きである。	1 ② 3 4	1 2 ③ 4
友達が何かに困っているのに気づくと援助したくなる。	1 2 ③ 4	1 ② 3 4
自分の考えを積極的に発表するほうである。	1 2 ③ 4	1 2 ③ 4
分からないところは、そのままにしないで、できる限り聞くようにしている。	1 ② 3 4	1 ② 3 4

個人カルテ

番号( ) 氏名 K男

自己を見つめて		担任から見た観の特徴				
時間を多くかければ学習内容がわかることがある。	1 ② 3 4	学習	常に成績上位で、不得意教科はない。数学においてもよく理解している。			
授業中、自分の考えた方法を生かして学習している。	1 2 ③ 4	交友	リーダーとして、クラスメイトとの関係が深い。しかし、人を動かすことにはいまい。			
自分の「考え方」でもっと取り組んでみたいと思うことがある。	1 ② 3 4	性格	おとなしく、さめた感じがある。物事は冷静に考へ、やさしさも示している。			
難しい問題でも、いろいろなやり方を考えて頑張ることがある。	① 2 3 4	行動				
学習したことをもとに、発展的な問題に取り組むことがある。	1 ② 3 4	所見	「よさ」を生かす学習指導の重点			
友達と話し合っって学習を進めることが好きである。	1 ② 3 4		消極的な学習態度。よく自分の考えを大切にしている。難しい問題ととも、いろいろな考え方を発する力があるが、仮の発想に注意して取り扱って欲しい。			
友達が何かに困っているのに気づくと援助したくなる。	1 2 ③ 4					
自分の考えを積極的に発表するほうである。	1 2 ③ 4					
分からないところは、そのままにしないで、できる限り聞くようにしている。	1 ② 3 4					
月 日	9月19日	10月6日	10月7日	10月13日	観点別所見	
正答率%	100 50 0	○知識・理解 ●技能 △数学的な考え方				正答率部選で理解力が高い。全問正解である。
問題技能	2	3	7			
数学的な考え方						
関心態度	+	+	+	+	+	毎回同じ感じで授業に取り組んでいて、問題の面白さや難しさをよく感じ取り取り組む姿勢がよい。
表現	+	+	+	+	+	グループ活動では、メンバーが役に頼りすぎない場合もよく進言が加えられる。
次時指導への改善	グループでの発表。	自分の考えを他の人へ発表する機会を増やす。また、発表の順番を工夫する。	自分の考えを他の人へ発表する機会を増やす。また、発表の順番を工夫する。	自分の考えを他の人へ発表する機会を増やす。また、発表の順番を工夫する。	自分の考えを他の人へ発表する機会を増やす。また、発表の順番を工夫する。	次単元への改善点 今回の授業では、自分の考えを他の人へ発表する機会を増やす。また、発表の順番を工夫する。